

# ハモンドアンサンブルキーボード ハモンド プリンセス HEK-2

## 取扱説明書



### アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますので、所定の事項の記入および記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。
2. 保証期間はご購入日より1年間です。保証書の記載内容によりご購入後販売店が修理致します。その他、詳細は保証書をご覧ください。
3. 保証期間が切れましても、修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。
4. アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入の販売店またはもよりの営業所にお問い合わせください。

### 株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 静岡県浜松市領家2-25-12 ☎(053) 461-2325

### 鈴木楽器販売株式会社

本 社	〒430-0852 浜松市領家2-25-11	☎(053) 463-6601
北 海 道	〒064-0809 札幌市中央区南9条西11-1270-5	☎(011) 551-8911
東 北	〒982-0031 仙台市太白区泉崎2-1-7	☎(022) 244-3121
新 潟	〒950-0948 新潟市女池南1-5-16	☎(025) 285-4731
東 京	〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-11-10	☎(03) 5960-1251
浜 松	〒430-0852 浜松市領家2-25-11	☎(053) 463-6602
名 古 屋	〒465-0051 名古屋市名東区社が丘1-405	☎(052) 703-7715
金 沢	〒921-8154 金沢市高尾南3-85	☎(076) 296-3035
大 阪	〒564-0043 大阪府吹田市南吹田5-303	☎(06) 6190-7911
四 国	〒760-0063 高松市多賀町2-17-13	☎(087) 837-6070
広 島	〒733-0003 広島市西区三篠町1-2-24	☎(082) 509-2225
九 州	〒816-0094 福岡市博多区諸岡1-6-23	☎(092) 573-7251
熊 本	〒862-0912 熊本市錦ヶ丘5-27	☎(096) 367-8381
南九州	〒890-0005 鹿児島市下伊敷3-90-22	☎(099) 220-6814

スズキお客様ご相談窓口 ☎0120-7-94019

月曜日～金曜日(祝祭日を除く)  
9:00～12:00 13:00～16:00

 <http://www.suzuki-music.co.jp/>  
インターネットでスズキホームページをご覧ください。

この度は、ハモンドアンサンブルキーボード ハモンドプリンセスを  
ご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

本製品を末永く、そして安全にご使用いただくため  
この取扱説明書を良くお読みください。お読みになった取扱説明書は  
なくさないように大切に保管してください。

# 使用上の注意

## ⚠ 警告

この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性があります。

 <p><b>改造・分解は危険です</b> 改造や分解はしないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。</p>	 <p><b>濡れた手で触れないでください</b> 濡れた手でアダプタ・コードおよび本体に触れないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。</p>	 <p><b>異物を入れないでください</b> 本製品に異物(硬貨や針金など)や液体(水やジュースなど)を入れないようにしてください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。</p>
 <p><b>コードは引っ張らないでください</b> アダプタなどのコードの上に物を置いたり、引っ張ったりしないでください。感電の恐れがあり、たいへん危険です。</p>	 <p><b>付属のアダプタ(AD1-1010)以外は使用しないでください</b> 故障の原因となるだけでなく、感電・発熱・火災の恐れがあり、たいへん危険です。</p>	 <p><b>湿気は大敵です</b> 風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用・保管しないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。</p>
 <p><b>ホコリっぽい場所は避けてください</b> ホコリの多い場所での使用・保管は避けてください。故障や発火などの事故の原因になることがあります。</p>	 <p><b>電源は必ず交流100Vを使用してください</b> エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。</p>	 <p><b>異常を感じたら電源を切ってください</b> 万一異臭や発熱などの異常を感じたときは、電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店、またはスズキ各営業所にご連絡ください。</p>

## ⚠ 注意

この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的傷害が発生する可能性が想定されます。

 <p><b>自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなる場所や、逆に温度が極端に低いところでの使用は避けてください。</b> 変形・故障の原因になることがあります。</p>	 <p><b>不安定な場所に置かないでください</b> 本製品を不安定な場所に置かないでください。落下をして思わぬけがをする恐れがあります。</p>	 <p><b>衝撃を与えないでください</b> 本製品をぶつけたり、落としたりしないでください。製品に傷をつけるだけでなく、故障の原因になります。</p>
 <p><b>使わないときはACアダプタを抜いてください</b> 楽器保護のため、ご使用後は、必ず電源スイッチを切り、コンセントからACアダプタを抜いてください。</p>	 <p><b>お手入れは柔らかい布で</b> お手入れは柔らかい布でカラ拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対に使用しないでください。</p>	 <p><b>磁気を使用している製品の近くは避けてください。</b> 本製品に搭載されているスピーカーは防磁型ではありませんので、テレビ、カセットテープ、フロッピーディスクなど、磁気を使用している製品の近くでお使いにならないでください。</p>
 <p><b>タコ足配線をしないでください</b> コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。</p>	 <p><b>大きな音で演奏する場合はスピーカーに耳を近づけないでください</b> 聴覚障害の原因になります。</p>	

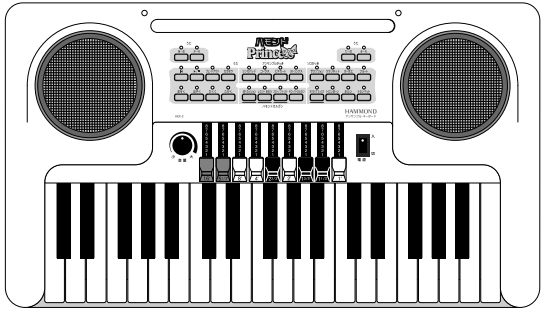
### 内蔵曲の編曲について

童謡等の歌詞や編曲は、数多く存在するため、本機に内蔵されている曲の旋律及び、編曲は、歌いやすいものを採用しています。

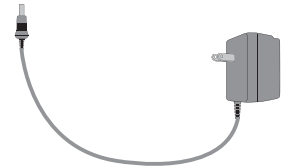
使用上のご注意	.....	P1
もくじ	.....	P3
ご使用の前に	.....	P4
箱の中身を確認しよう	.....	
仕様	.....	
各部の名称とはたらき	.....	P5
内蔵曲を再生してみましょう	.....	P7
曲を選択し再生しよう	.....	
頭出しの仕方	.....	
調子を変えてみましょう	.....	
テンポを変えてみましょう	.....	
「フェードアウト」について	.....	
「カラオケ」を使って歌を唄いましょう	.....	
マイクの接続について	.....	
内蔵曲一覧	.....	
音を出してみましょう	.....	P11
音色の選び方	.....	
音色ミックス	.....	
各音色と音域について	.....	
「オクターブミックス」について	.....	
リバーブについて	.....	
ビブラートについて	.....	
オクターブシフトについて	.....	
オルガンの音を出してみましょう	.....	P13
ハモンドオルガンとドロワーについて	.....	
「ドロワーオルガン」の音を出してみましょう	.....	
「レスリーきのう」・「スロー/ファースト」について	.....	
「パーカッション」について	.....	
キークリックについて	.....	
アンサンブルをしてみましょう	.....	P17
各音色を生かしたアンサンブル	.....	
いろいろな組み合わせでアンサンブル	.....	
その他の機能	.....	P20
調律について	.....	
タッチセンスについて	.....	
デモモードについて	.....	
MIDIについて	.....	
MIDIの接続例	.....	
MIDIインプリメンテーションチャート	.....	

## 箱の中身を確認しよう

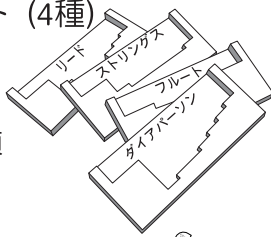
**ハモンド プリンセス 本体**



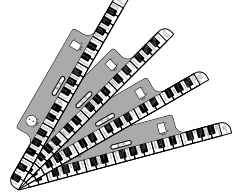
**ACアダプター (AD1-1010)**  
 本体背面の「電源入力」に接続した後、家庭用コンセントに差し込み、本体の電源スイッチを「ON」にすると本体の電源は入り、使用できる状態になります。




**ドロワー音色テンプレート (4種)**  
 ドロワーを使った音色づくり(レジストレーション)用のテンプレートです。「フルート系」・「ダイアパーソン系」・「ストリングス系」・「リード系」の4種類があります。



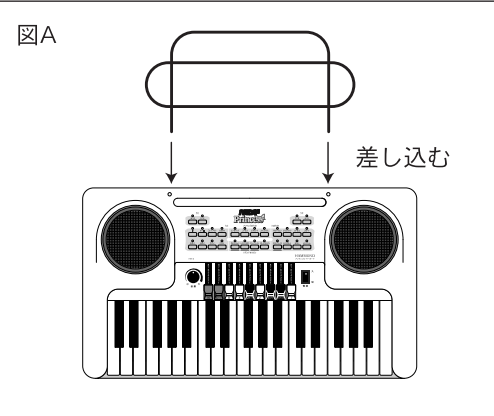
**曲名テンプレート (4種)**  
 内蔵曲と鍵盤の対応する位置を示したテンプレートです。それぞれ「あ〜お」・「か〜そ」・「た〜ほ」・「ま〜わ」の4種類があります。



**譜面立**  
 ハモンドプリンセスの本体のトップパネル上部の穴に差し込んで使用します。(図A)

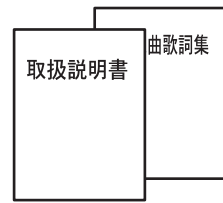


図A



取扱説明書及び小冊子(内蔵曲歌詞集)

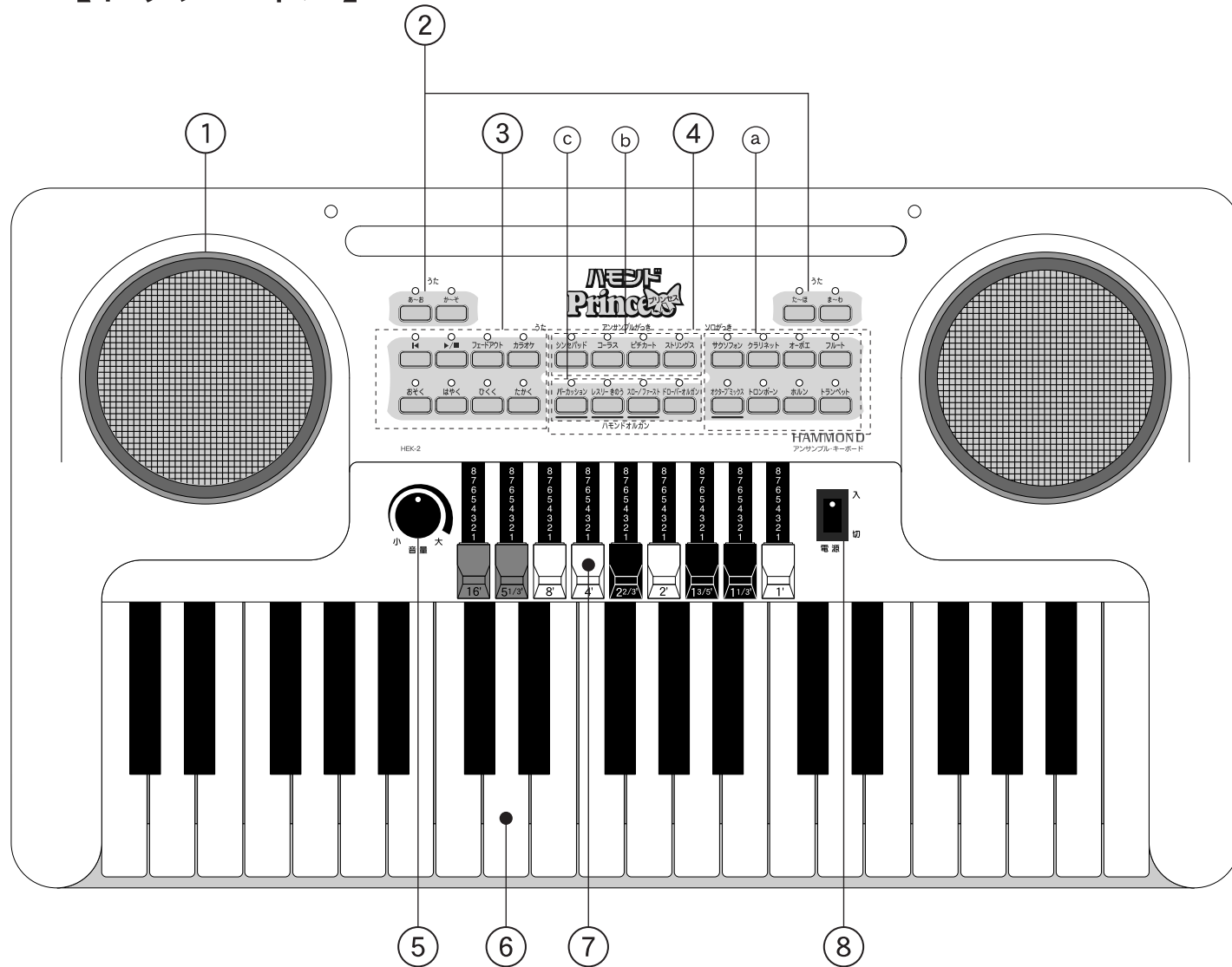
本製品の取り扱いに関しては本書(取扱説明書)をご覧ください。内蔵曲の歌詞は小冊子「内蔵曲歌詞集」に掲載されています。



## 仕様

- 鍵盤.....37鍵
- 最大同時発音数.....48音
- 音源.....PCM VASE III 音源
- 内蔵曲.....148曲
- パネル音色数.....12音 (トランペット・ホルン・トロンボーン・フルート・オーボエ・クラリネット・サクソフォン  
 ドロワーオルガン・ストリングス・ピチカート・コーラス・シンセパッド)
- 効果.....リバーブ ビブラート
- コントロール.....オクターブシフト (上下1オクターブ) 調律 (438~442Hz)  
 オクターブミックス (ダウン) エクスプレッションペダル (外付けペダル別売)
- 曲再生機能.....テンポ (+20 +10 -10 -20) 移調(上下、半音・1音) カラオケ フェードアウト
- 外部端子.....外部入力 (モノラル) 外部出力 (ステレオ、L/MONO・R) ヘッドホン出力  
 レスリー出力(8PIN DIN コネクタ) エクスプレッションペダル MIDI IN マイク入力 電源入力
- 出力.....3W×2
- スピーカー.....12cm×2 (ステレオ)
- 電源電圧.....DC10V (ACアダプタ)
- 寸法.....幅60×奥行35×高さ14cm
- 重量.....5.3kg
- 付属品.....ACアダプター 譜面立 ドロワー音色テンプレート  
 曲名テンプレート 小冊子 (内蔵曲歌詞集)

## 【トップパネル】



① (モニター)スピーカー  
ここから音が聞こえます。

② うたスイッチ  
各スイッチに対応した内蔵曲を鍵盤にて選択できる状態になります。  
対応鍵盤は、P9～10をご参照ください。  
※歌詞は、小冊子「内蔵曲歌詞集」に掲載されています。

③ うた効果スイッチ  
内蔵曲の再生/停止や頭出し、キーやテンポの設定、フェードアウトの有無やカラオケモードの選択などを行います。

④ パネル音色選択スイッチ  
パネル音色等を選択するスイッチです。  
a) ソロ音色スイッチ  
(トランペット・ホルン・トロンボーン・オクターブミックス・フルート・オーボエ・クラリネット・サクソフォン)  
b) アンサンブル音色スイッチ  
(ストリングス・ピチカート・コーラス・シンセパッド)  
c) ハモンドオルガン  
(ドローバーオルガン・スロー/ファースト・レスリーきのう・パーカッション)

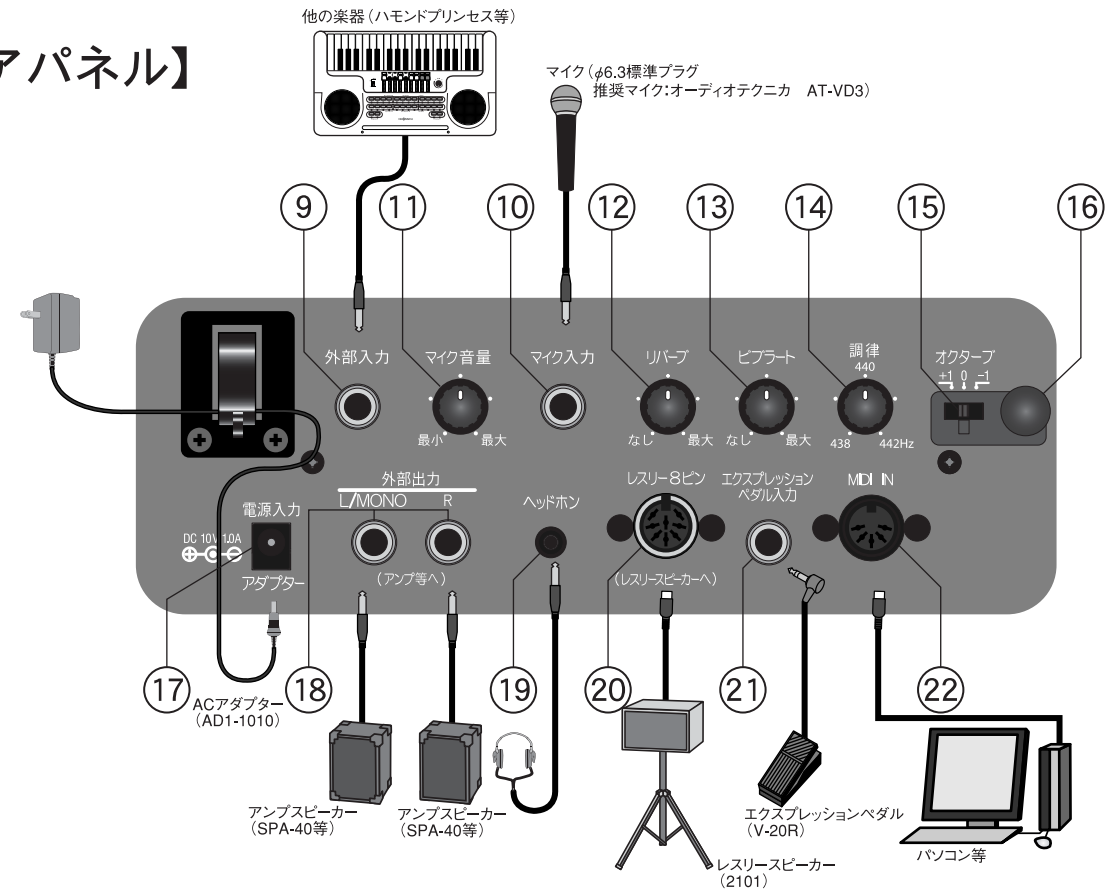
⑤ 音量つまみ  
全体(モニタースピーカー・ヘッドホン出力・外部出力)の音量を調節します。

⑥ 鍵盤  
電源スイッチを入れて鍵盤を押さえると音が鳴ります。電源投入時は「トランペット」の音色に設定されています。  
また内蔵曲を選択する際にも使用します。

⑦ ドローバー  
「ドローバーオルガン」の音を調節します。音色スイッチで「ドローバーオルガン」を選択したときのみ有効になります。

⑧ 電源スイッチ  
スイッチを入れると電源が入ります。  
回路保護のため、電源投入後、5秒程度音は出ません。

## 【リアパネル】



⑨ 外部入力  
 Hammond Princes をアンプとして使うときに、他の楽器等を接続します。  
(モノラルラインレベル入力)  
※外部入力の音は、「レスリースピーカー」には出力されません。

⑩ マイク入力  
マイクを接続します。  
※マイクの音は「レスリースピーカー」には出力されません。

⑪ マイク音量調節つまみ  
接続したマイクの音量を調節します。

⑫ リバート調節つまみ  
音の臨場感を出したいときに使います。  
鍵盤演奏にのみ作用します。

⑬ ビブラート調節つまみ  
ソロ楽器音色のビブラートの加減を調節します。  
※アンサンブル音色及びドローバーオルガン音色は変化しません。

⑭ 調律つまみ  
基本周波数を変えることができます。  
中央でA=440Hzです。

⑮ オクターブ切替スイッチ  
初期設定の音域(0)よりも1オクターブ低い音(-1)から1オクターブ高い音(+1)まで出すことができます。通常はストッパーがかかっているため、スイッチは動きません。

⑯ ストッパー  
ストッパーを緩めるとオクターブ切替スイッチが、使用できるようになります。

⑰ 電源入力  
付属にACアダプター(AD1-1010)を接続します。  
ACアダプターのコードは図のようにフックに通して、コンセントに差し込みご使用ください。

⑱ 外部出力 L/MONO・R  
外部アンプ等と接続するときに使います。  
モノラル機器は、L/MONOへ接続してください。

⑲ ヘッドホン接続端子  
ヘッドホン接続します。モニタースピーカー①からは音が出なくなります。

⑳ レスリー 8 PIN 出力端子  
別売のレスリースピーカー(2101)を接続します。

㉑ エクスプレッションペダル入力  
別売のエクスプレッションペダル(V-20R)を接続します。エクスプレッションペダルを使用することにより音量を足でコントロールすることができます。

㉒ MIDI IN  
外部からMIDI信号の受信を行うときに使います。

### ⚠ 注意

各機器との接続は、それぞれ電源を切った状態でおこなってください。電源が入っていると大きな雑音が出たり、機器に損傷を与えることがあります。

# 内蔵曲を再生してみよう

## 曲を選択し再生しましょう

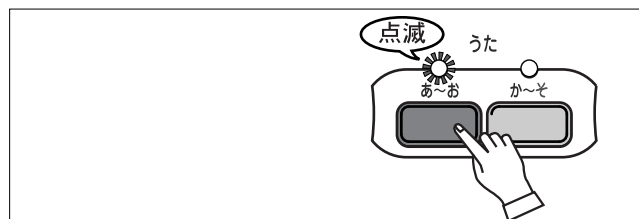
本機には、148曲の童謡・唱歌などが内蔵されています。「うた」(内蔵曲)は、それぞれ「あ～お」・「か～そ」・「た～ほ」・「ま～わ」の4つのスイッチに五十音順に振り分けられ、スイッチを押すと鍵盤一つ一つに割り当てられた内蔵曲が選択できる状態になります。

それぞれの内蔵曲に対応している鍵盤は、9～10ページの「内蔵曲一覧」もしくは、付属の「曲名テンプレート」をご覧ください。

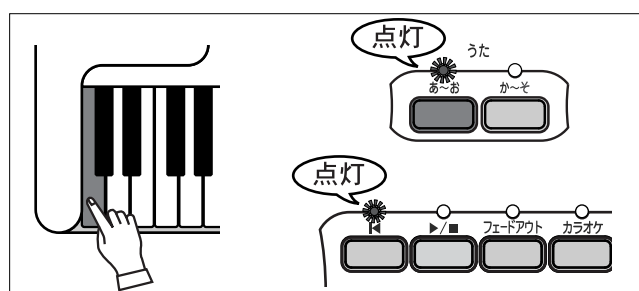
では、実際に『アイアイ』を再生してみよう。

- ①. 付属の「ACアダプター」をリアパネルの「電源入力」に接続して、家庭用コンセントに差し込み、「電源スイッチ」を入れます。(「トランペット」のランプが点灯するまでお待ち下さい。)  
「音量つまみ」を中ほどに上げておきます。

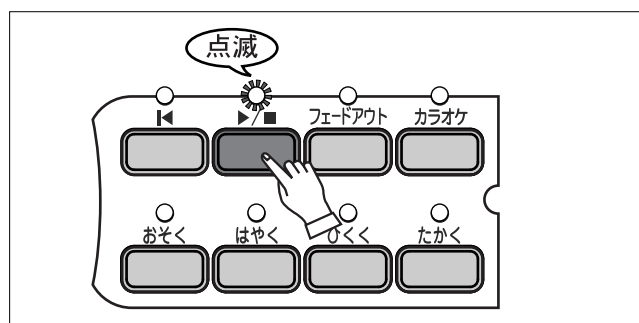
- ②. 「うた」スイッチ「あ～お」を押します。  
「あ～お」スイッチのランプが点滅します。



- ③. 『アイアイ』の対応している鍵盤(一番左端の鍵盤)を押します。  
「あ～お」スイッチのランプが点灯し曲の読み込みが開始されます。曲の読み込みが終了すると、「▶/■」スイッチのランプが点灯します。



- ④. 「▶/■」スイッチを押します。  
「▶/■」スイッチのランプがテンポに合わせて点滅し曲が再生されます。  
再び「▶/■」スイッチを押すと曲が停止し、ランプが点灯します。  
さらにもう一度押すと再び曲の途中から再生されます。



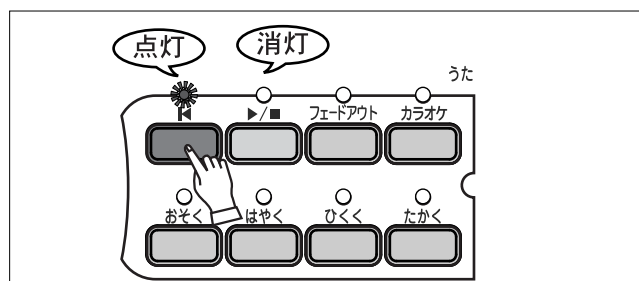
※ 曲読み込み中は、「▶/■」スイッチの操作は無効です。

- ⑤. 別の曲を選択したい場合は、曲が終わった後はそのまま、曲の途中の場合は「◀」スイッチ又は「▶/■」スイッチを押して曲を停止させ再び①の操作から行ってください。

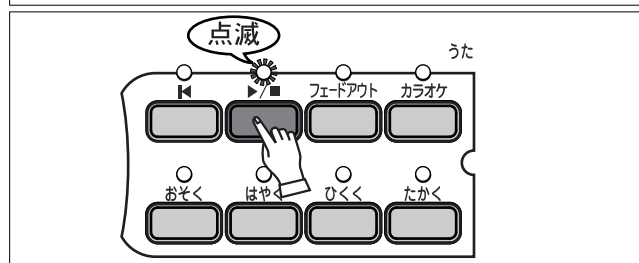
## 頭出しの仕方

曲の先頭に戻りたいときにこの操作を行います。

- ①. 曲が選択されている状態で、曲の再生中・停止中に関わらず「◀」スイッチを押すと選択されている曲の先頭に戻ります。  
このとき「▶/■」スイッチのランプは消灯し「◀」スイッチのランプが点灯します。



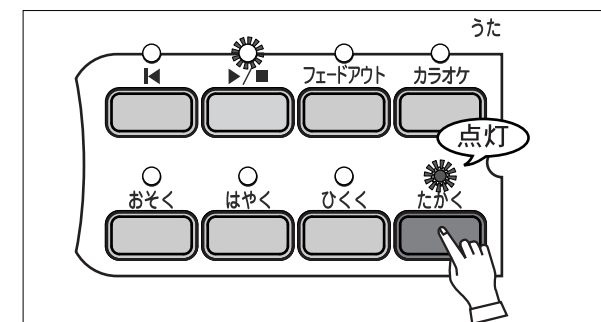
- ②. 「▶/■」スイッチを押すと「◀」スイッチのランプは消え、選択されている曲の先頭から、曲が再生されます。



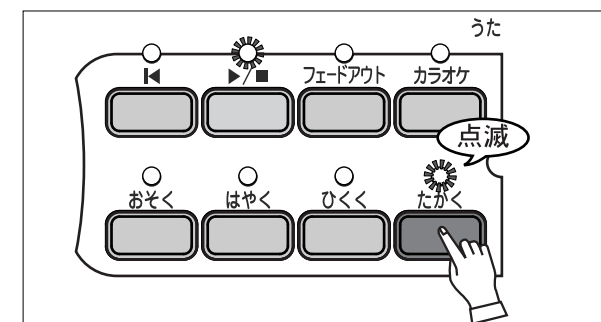
## 調子を変えてみましょう

本機では、曲の調子(高さ)を変えて再生することができます。高さは、低く・高くそれぞれ元の高さよりも1音(半音ずつ二段階)変わります。

- ①. 「たかく」スイッチを一度押すと「たかく」スイッチのランプが点灯し、調子が半音階高くなります。



- ②. ①の状態ですらに「たかく」スイッチを押すともう半音階高くなり(元より1音)、「高く」スイッチのランプが点滅します。



- ③. ②の状態ですらに「ひくく」スイッチを押すと①の状態になり、もう一度「ひくく」スイッチを押すと初期値の高さに戻ります。

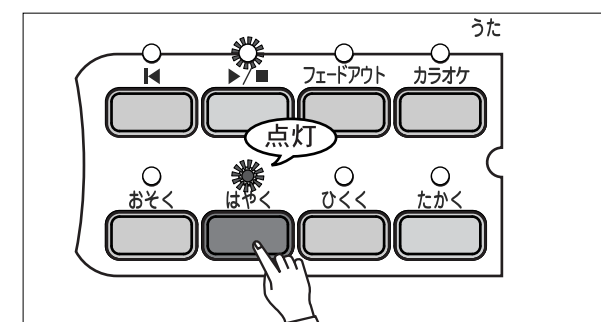
- ④. 調子を下げたいときは①～③の作業とは逆のスイッチを押して行います。

※ 再生中、停止中どちらでも調子を変えることができます。再度曲を選択すると、調子は各曲の基準の調子に戻ります。

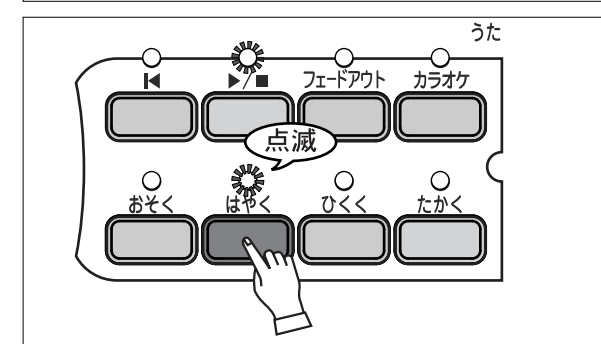
## テンポを変えてみましょう

本機では、曲のテンポ(速さ)を変えて再生することができます。速さは、遅く・速くそれぞれ元の速さよりも±20(±10ずつ二段階)変わります。

- ①. 「はやく」スイッチを一度押すと「はやく」スイッチのランプが点灯し、テンポが一段階(初期値より+10)速くなります。  
また、「▶/■」スイッチのランプの点滅がテンポに合わせて速くなります。



- ②. ①の状態ですらに「はやく」スイッチを押すともう一段階(初期値より+20)速くなり、「はやく」スイッチのランプが点滅します。  
また、「▶/■」スイッチのランプの点滅がテンポに合わせてさらに速くなります。



- ③. ②の状態ですらに「おそく」スイッチを押すと①の状態になり、もう一度「おそく」スイッチを押すと初期値の速さに戻ります。

- ④. 遅くしたいときは①～③の作業とは逆のスイッチを押して行います。

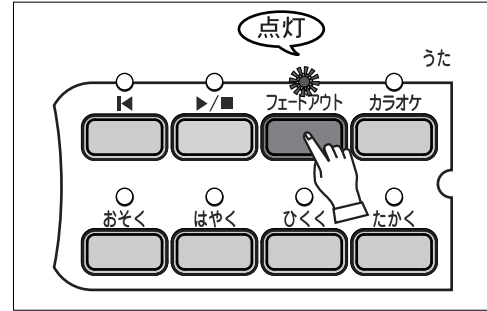
※ 再生中、停止中どちらでもテンポを変えることができます。再度曲を選択すると、調子は各曲の基準のテンポに戻ります。

# 内蔵曲を再生してみよう

## 「フェードアウト」について

本機では、再生中の内蔵曲をフェードアウト終了させることができます。

- ① 内蔵曲再生中に「フェードアウト」スイッチを押します。「フェードアウト」スイッチのランプが点灯し、再生中の内蔵曲がフェードアウト終了します。その時鍵盤操作を行っていた場合は、鍵盤の音もフェードアウトします。

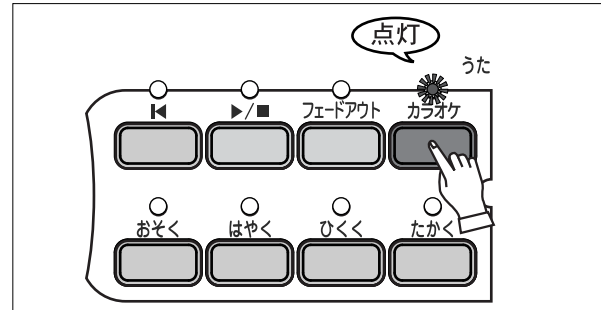


- ※ フェードアウト後は、「▶/■」スイッチと「フェードアウト」スイッチのランプが消灯し、「◀」スイッチのランプが点灯します。
- ※ フェードアウト中にもう一度フェードアウトボタンを押すとフェードアウトがキャンセルされます。

## 「カラオケ」を使って歌を唄いましょう

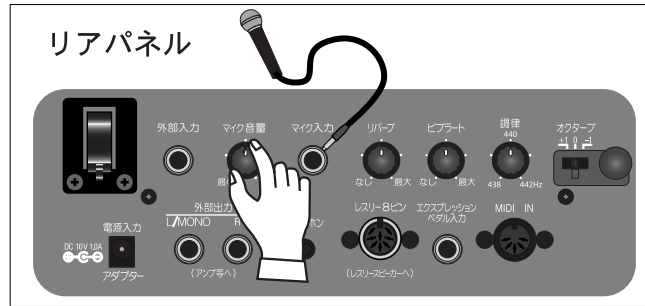
本機では、再生中の内蔵曲のメロディーラインの音量を下げるができます。その結果相対的に伴奏の音量が大きくなります。

- ① 内蔵曲再生中に「カラオケ」スイッチを押します。「カラオケ」スイッチのランプが点灯し、再生中の内蔵曲のメロディーラインの音量が下がります。



## マイクの接続について

本機は、市販のマイク(φ6.3 標準プラグ)をリアパネルのマイク入力に接続することにより、音声などをスピーカーから出力することができます。また、リアパネルのマイク音量つまみでマイクの音量だけを調節することができます。



※ 推奨マイク：オーディオテクニカAT-VD3 税込価格¥2,730

## 内蔵曲一覧

### あ～お

1	アイスクリームのうた	アイアイ
2	赤鼻のトナカイ	赤とんぼ
3	あさのあいさつ	あさのあいさつ
4	雨ふり	アブラハムの子
5	あめふりくまのこ	あめふりくまのこ
6	アルプス一万尺	あわてんぼうのサンタクロース
7	アンパンマンのマーチ	一年生になったら
8	犬のおまわりさん	いとまきのうた
9	うみ	うさぎとかめ
10	うみ	うれしいひなまつり
11	おうま	うんどうかい
12	大きな古時計	大きな栗の木の下で
13	おかあさん	おきなわがあれば
14	おかあさん	おかえりのうた
15	おつかいありさん	お正月
16	おなかのへるうた	おとうさん
17	おはなしゆびさん	おはけなんてないさ
18	おべんとう	おはなのうた
19	おもちゃのチャチャチャ	思い出のアルバム
20	おもちゃのチャチャチャ	およげ！たいやきくん
21	おもちゃのチャチャチャ	おんまはみんな
22	おもちゃのチャチャチャ	
23	おもちゃのチャチャチャ	
24	おもちゃのチャチャチャ	
25	おもちゃのチャチャチャ	
26	おもちゃのチャチャチャ	
27	おもちゃのチャチャチャ	
28	おもちゃのチャチャチャ	
29	おもちゃのチャチャチャ	
30	おもちゃのチャチャチャ	
31	おもちゃのチャチャチャ	
32	おもちゃのチャチャチャ	
33	おもちゃのチャチャチャ	
34	おもちゃのチャチャチャ	
35	おもちゃのチャチャチャ	
36	おもちゃのチャチャチャ	
37	おもちゃのチャチャチャ	

### か～そ

1	かたつむり	かえるの合唱
2	かもめの水兵さん	かっこう
3	かみゆき	かわいいかくれんぼ
4	かみゆき	北風小僧の寒太郎
5	かみゆき	きよこの夜
6	かみゆき	きらきらぼし
7	かみゆき	クラリネットをこわしちゃった
8	かみゆき	黒ねこのタンゴ
9	かみゆき	げんこつ山のためきさん
10	かみゆき	こぎつね
11	かみゆき	五匹の子ぶたとチャールストン
12	かみゆき	こぶたためきつね
13	かみゆき	こぶたためきつね
14	かみゆき	こぶたためきつね
15	かみゆき	こぶたためきつね
16	かみゆき	こぶたためきつね
17	かみゆき	こぶたためきつね
18	かみゆき	こぶたためきつね
19	かみゆき	こぶたためきつね
20	かみゆき	こぶたためきつね
21	かみゆき	こぶたためきつね
22	かみゆき	こぶたためきつね
23	かみゆき	こぶたためきつね
24	かみゆき	こぶたためきつね
25	かみゆき	こぶたためきつね
26	かみゆき	こぶたためきつね
27	かみゆき	こぶたためきつね
28	かみゆき	こぶたためきつね
29	かみゆき	こぶたためきつね
30	かみゆき	こぶたためきつね
31	かみゆき	こぶたためきつね
32	かみゆき	こぶたためきつね
33	かみゆき	こぶたためきつね
34	かみゆき	こぶたためきつね
35	かみゆき	こぶたためきつね
36	かみゆき	こぶたためきつね
37	かみゆき	こぶたためきつね

### た～ほ

1	たなばたさま	たきび
2	ちいさい秋みつけた	だんご3兄弟
3	ちいさい秋みつけた	小さな世界
4	ちいさい秋みつけた	チューリップ
5	ちいさい秋みつけた	手をたたきましょう
6	ちいさい秋みつけた	動物園へ行こう
7	ちいさい秋みつけた	とけいのうた
8	ちいさい秋みつけた	ドラえもん
9	ちいさい秋みつけた	ドロップスの歌
10	ちいさい秋みつけた	とんでったバナナ
11	ちいさい秋みつけた	とんぼのめがね
12	ちいさい秋みつけた	七つの子
13	ちいさい秋みつけた	はたけのポルカ
14	ちいさい秋みつけた	はと
15	ちいさい秋みつけた	バナナのおやこ
16	ちいさい秋みつけた	春の小川
17	ちいさい秋みつけた	ピクニック
18	ちいさい秋みつけた	ひげじいさん
19	ちいさい秋みつけた	ふしぎなポケット
20	ちいさい秋みつけた	ハイタンプリン
21	ちいさい秋みつけた	ぼくのミックスジュース
22	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
23	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
24	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
25	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
26	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
27	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
28	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
29	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
30	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
31	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
32	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
33	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
34	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
35	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
36	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい
37	ちいさい秋みつけた	ぼくはみらいのたんけんたい

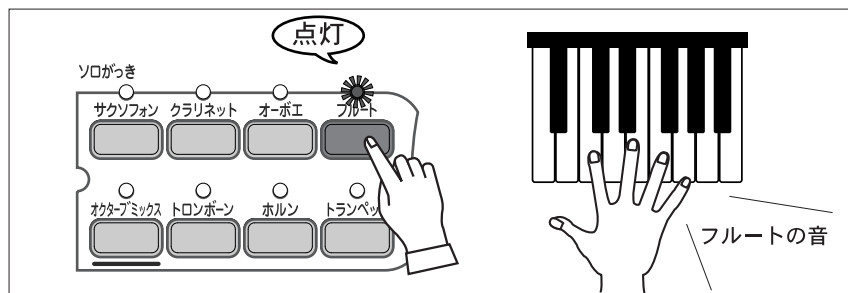
### ま～わ

1	まつかな秋	マーチングマーチ
2	ママがサンタにキッスした	まつぼっくり
3	ママがサンタにキッスした	まめまき
4	ママがサンタにキッスした	みかんの花咲く丘
5	ママがサンタにキッスした	南の島のハメハメハ大王
6	ママがサンタにキッスした	虫の声
7	ママがサンタにキッスした	むらまつり
8	ママがサンタにキッスした	むすんでひらいて
9	ママがサンタにキッスした	メリさんのひつじ
10	ママがサンタにキッスした	めだかの学校
11	ママがサンタにキッスした	もしも季節がいちどにきたら
12	ママがサンタにキッスした	ももたろう
13	ママがサンタにキッスした	森のくまさん
14	ママがサンタにキッスした	森へ行きましょう
15	ママがサンタにキッスした	やきいもグーティーパー
16	ママがサンタにキッスした	山のワルツ
17	ママがサンタにキッスした	山の音楽家
18	ママがサンタにキッスした	山口さんちのツトム君
19	ママがサンタにキッスした	勇氣100%
20	ママがサンタにキッスした	ヤンチャリカ
21	ママがサンタにキッスした	勇気りんりん
22	ママがサンタにキッスした	ゆうやけこやけ
23	ママがサンタにキッスした	ゆき
24	ママがサンタにキッスした	Let's go!
25	ママがサンタにキッスした	Let's go!
26	ママがサンタにキッスした	Let's go!
27	ママがサンタにキッスした	Let's go!
28	ママがサンタにキッスした	Let's go!
29	ママがサンタにキッスした	Let's go!
30	ママがサンタにキッスした	Let's go!
31	ママがサンタにキッスした	Let's go!
32	ママがサンタにキッスした	Let's go!
33	ママがサンタにキッスした	Let's go!
34	ママがサンタにキッスした	Let's go!
35	ママがサンタにキッスした	Let's go!
36	ママがサンタにキッスした	Let's go!
37	ママがサンタにキッスした	Let's go!

# 音を出してみましょう

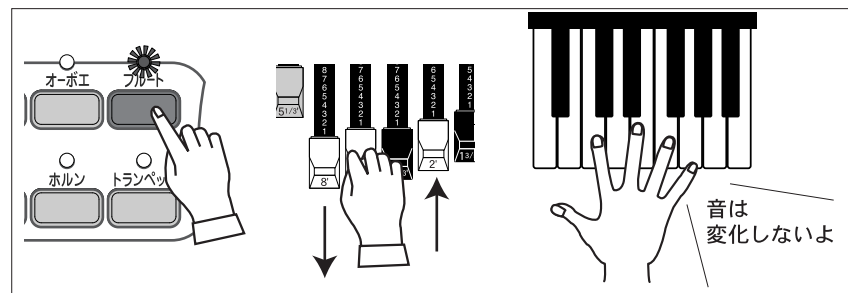
## 音色の選び方

- ① 付属の「ACアダプター」をリアパネルの「電源入力」に接続して、家庭用コンセントに差し込み、「電源スイッチ」を入れます。電源を入れたときは「トランペット」の音色になっています。「音量つまみ」を中ほどに上げておきます。



- ② 好きな「パネル音色選択スイッチ」を押しましょう。選択した音色のランプが点灯します。

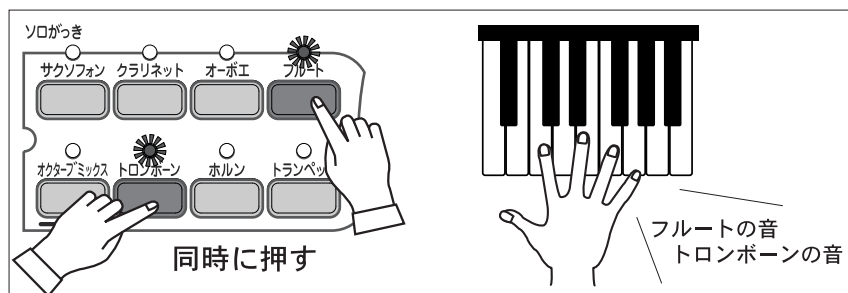
- ③ 鍵盤を弾いてみましょう。②で選択した音色で音が鳴ります。



「ドローバー」は、「パネル音色選択スイッチ」で「ドローバーオルガン」を選択したときのみ有効になります。他の音色を選択しているときには、「ドローバー」を引き出しても、音は変化しません。

## 音色ミックス

本機では、ソロがっき、アンサンブルがっき、ドローバーオルガンの各音色は、2つのボタンを同時に押すことにより2音色同時に発音できます。



## 各音色と音域について

本機の各音色は、その特長を最大限に引き出すため、音色別にもっとも適した音域になっています。下は、各音色の音域表です。

**もっかんがっき**

フルート  
クラリネット  
オーボエ  
サクソフォン

**アンサンブルがっき**

ストリングス  
ピチカート  
コーラス  
シンセパッド

**きんかんがっき**

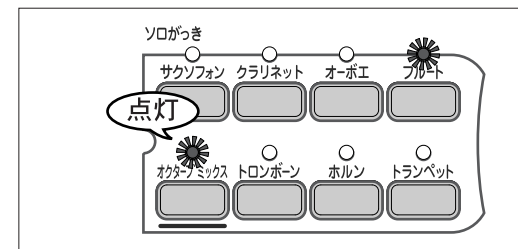
トランペット  
ホルン

フルートなど高音の楽器は高い音域に、トロンボーンなどの低音の楽器は、低い音域に設定されているのが分かります。これらの音色・音域をいかしたアンサンブルをすると効果的です。

## 「オクターブミックス」について

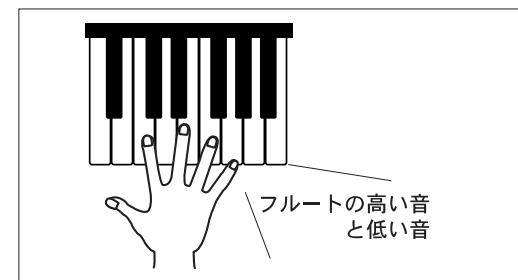
ソロがっき音色を選択したとき、1オクターブ低い音を加えることができます。

- ① ソロがっき音色を選択しているときに「オクターブミックス」スイッチを押すと、「オクターブミックス」スイッチのランプが点灯します。



※「オクターブミックス」スイッチは常時押せますが、オクターブミックス機能が有効なのは、ソロがっき音色のみです。

- ② ①の状態では鍵盤を弾くと、選択しているソロがっき音色の音で、弾いた鍵盤の音とそれよりも1オクターブ低い音が、同時に発音されます。もう一度「オクターブミックス」スイッチを押すと、元の状態に戻ります。

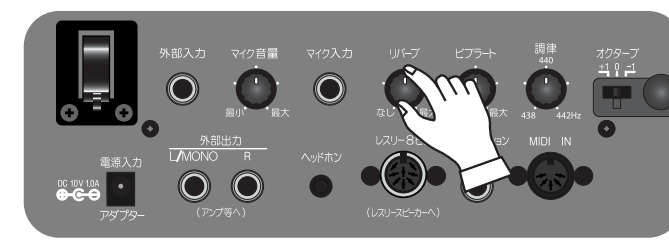


## リバーブについて

リアパネルの「リバーブ」つまみを回すことにより、選択しているパネル音色に、つまみに応じたリバーブ効果を与えることができます。

※内蔵曲には効果を与えることはできません。

### リアパネル

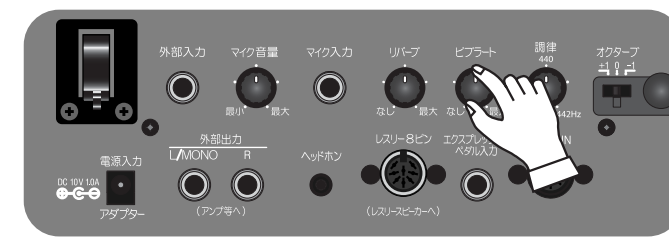


## ビブラートについて

ソロがっき音色を選択しているとき、リアパネルの「ビブラート」つまみを回すことにより、選択しているソロがっき音色に、つまみに応じたビブラート効果を与えることができます。

※内蔵曲及び、アンサンブルがっき音色、ドローバーオルガン音色には効果を与えることはできません。

### リアパネル



## オクターブシフトについて

リアパネルの「オクターブ」スイッチで、選択しているパネル音色が、スイッチの位置に応じて上下1オクターブシフトします。

※内蔵曲の音はオクターブシフトしません。

### リアパネル



# オルガンの音を出してみましょう

## 解説

### ハモンドオルガンとドローバーについて

#### ○ハモンドオルガンは、オルガンのスタンダードです。

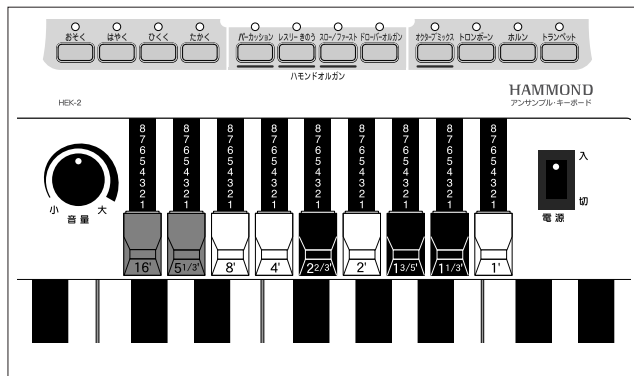
ハモンドオルガンは、1934年アメリカ・シカゴでローレンス・ハモンドによって発明された世界初の電子オルガンです。誕生以来70年以上の間、多彩な表現力を持つハモンドオルガンのナチュラルでアコースティックな音色は、世界中の音楽家や多くの家庭で愛され続けています。

1937年、シカゴ大学で開かれたパイプオルガンとのパネルテストでは、ドローバー方式による合意的で優れた音色と音楽性が高く評価され、米国連邦商業委員会により電子楽器としてのみならず、ピアノやバイオリンなどの生楽器と同等の独立した固有の楽器として認められ、その価値を揺るぎないものにしました。

世界中の百科事典や辞書にハモンドオルガンは独立した楽器として紹介されています。ハモンドの音づくりの考え方は、現在存在する世界中のほとんどすべての電子楽器の原点になっているといっても過言ではないでしょう。

#### ○ドローバーオルガンサウンドが作り出す音の魅力。

ハモンドオルガンに代表される、ドローバーオルガンのドローバーが創り出す音は、「らしい」音といえます。例えばフルートに近い音を創ることはできますが、それは「フルートらしい」音だということです。現在多くの電子楽器にはより生楽器に近い、リアルな音が多数搭載されています。このような時代にあってもドローバーが創り出す「らしい」音にどのような魅力があるのでしょうか。それは、ドローバーから創り出されたこの「らしい」音はドローバーオルガンでしか創れない音、そしてドローバーを自分で引き出すアナログ的な奏法、電子楽器でありながらアコースティックであるという不思議な魅力を持つドローバーサウンドが、ジャズやブルースを中心に世界中の一流ミュージシャンたちに、愛され続けているゆえなのでしょう。



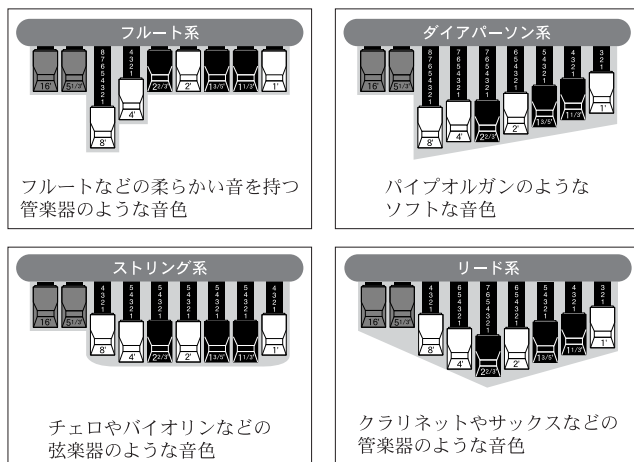
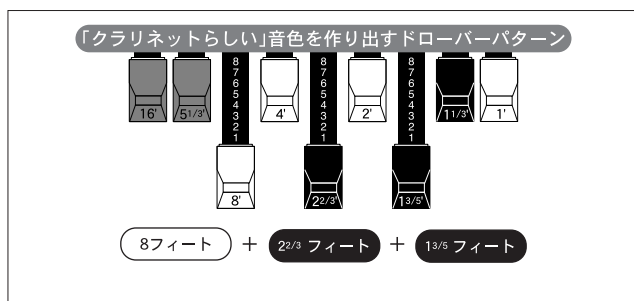
#### ○棒を引っ張って音を創る。無限に近い多彩なサウンドを視覚的にコントロール。

ドローバーは正式にはハーモニックドローバーといい、英語で書くと「Harmonic Draw Bar」つまり、倍音を引き出す棒です。棒を引っ張って音色を創るというのがドローバーオルガンの特徴です。

9本のドローバーは9つの異なる高さから成る正弦波(物体が一定の周期で振動する時に生じる波)で構成されています。各ドローバーに記されているフィート「f」という表示は、もともとパイプオルガンのパイプの長さから転用された言葉です。その1本1本には0から8までの9つの音量レベルがあります。この9本のドローバーと9つに音量レベルを組み合わせると、2億5300万種類もの音色が出せるといわれています。

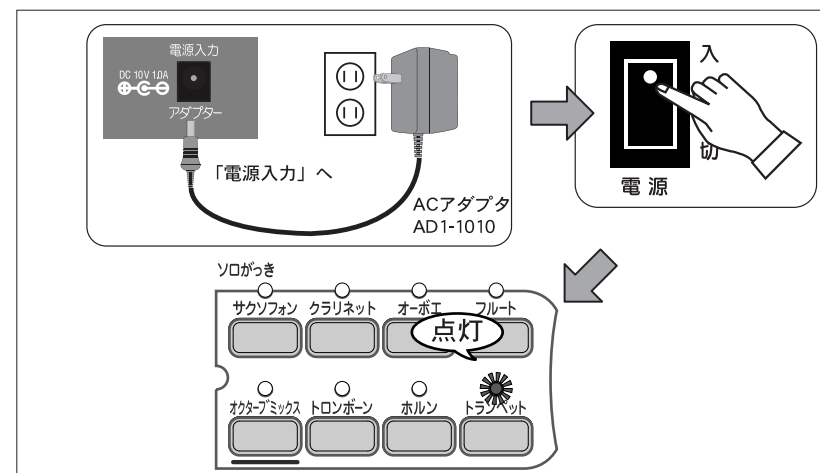
例えばクラリネットの音色を作るには、クラリネットを吹くと管の内部で空気が振動して、基音(8フィート)と第3倍音(2 2/3フィート)と第5倍音(1 3/5フィート)が同時に発音しますので、それに対応してドローバーを弾くことにより「クラリネットらしい」音色になるわけです。また、この3本のうち右側を多めに、左側を少なめにし出すと、高い成分が多くなりかたい印象の音色なり、反対に左側を多めに引き出すと柔らかい印象の音色になります。

このように理論的に音色を合成していくと基本的には付属のテンプレートのような4つのパターンに大別することができます。

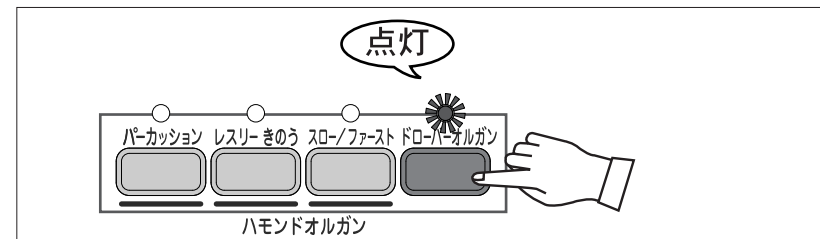


## 「ドローバーオルガン」の音を出してみましょう

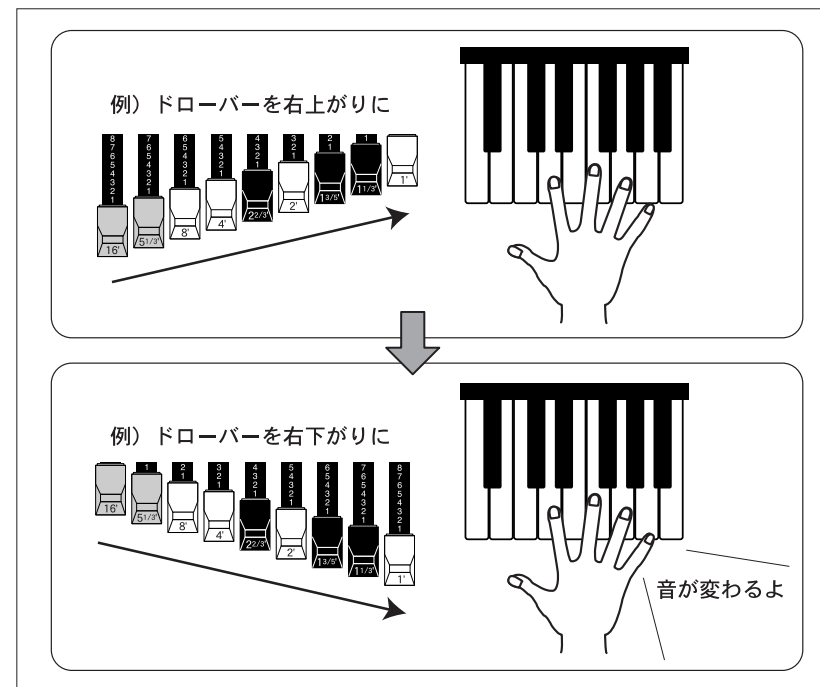
- ① 付属の「ACアダプター」をリアパネルの「電源入力」に接続して、家庭用コンセントに差し込み、「電源スイッチ」を入れます。電源を入れたときは「ソロがっき『トランペット』」の音色になっています。「音量つまみ」を中ほどに上げておきます。



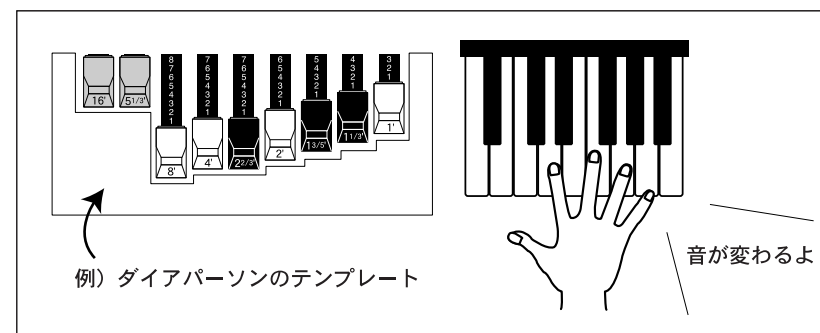
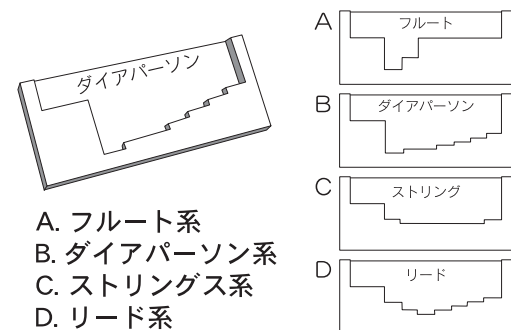
- ② 「音色選択スイッチ」の「ハモンドオルガン『ドローバーオルガン』」を押しましょう。ランプが点灯します。



- ③ 「ドローバー」を好きな形に引き出して、鍵盤を弾いてみましょう。「ドローバー」をちがう形にして、もう一度鍵盤を弾いてみましょう。音が変わります。



- ④ 付属の「ドローバー音色テンプレート」を使ってみましょう。





# オルガンの音を出してみましょう

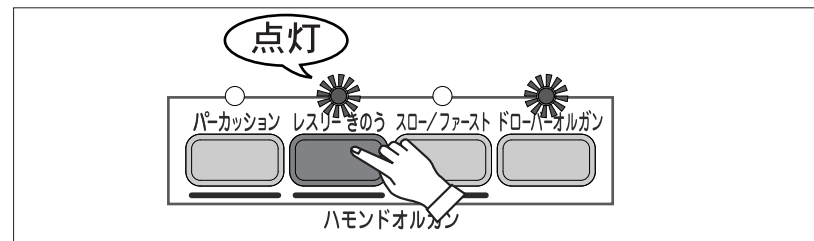
## 「レスリーきのう」・「スロー/ファースト」について

レスリーとは、回転するローターによって立体的でダイナミックな音の臨場感を作るスピーカーのことです。本機では、レスリー効果をシミュレートしています。

「レスリーきのう」・「スロー/ファースト」スイッチは、「ドローバーオルガン」スイッチを押した時に有効になります。

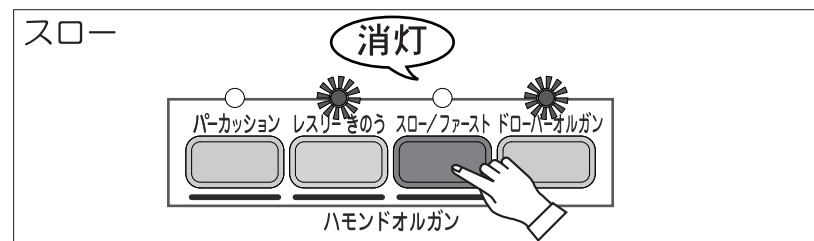
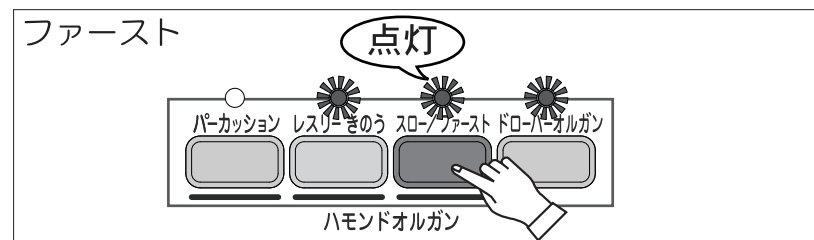
### ■ レスリーきのう

「レスリーきのう」スイッチを押すと、「レスリーきのう」スイッチのランプが点灯し、ドローバーオルガンの音色にレスリー効果を得ることができ、音に揺らぎがかかります。



### ■ スロー/ファースト

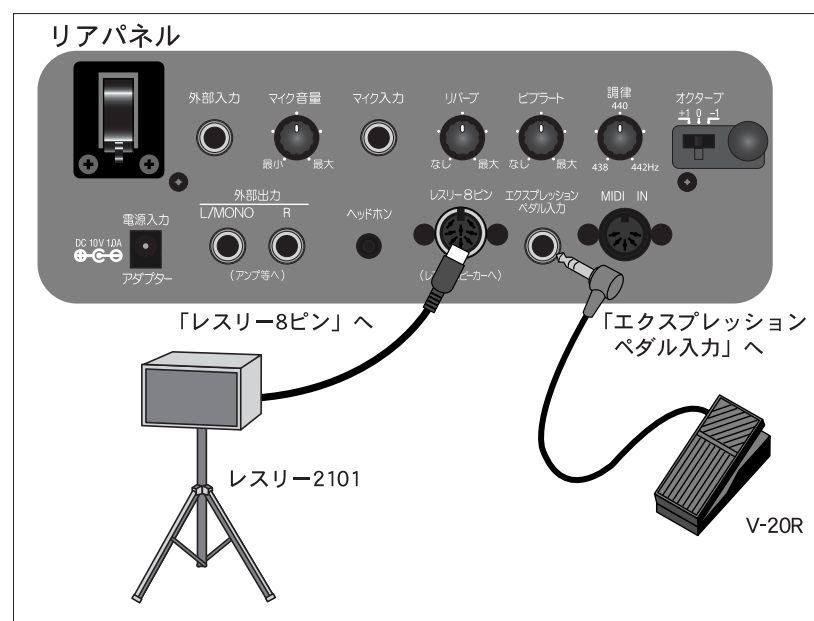
「レスリーきのう」スイッチのランプが点灯しているとき「スロー/ファースト」スイッチを押すと、レスリーのローターの回転速度（スローとファースト）を変化させることができます。「スロー・ファースト」スイッチのランプが点灯しているとファースト、消灯しているとスローです。



別売のレスリースピーカー（レスリー2101）とエクスプレッションペダル（V-20R）を接続すると、ドローバーオルガンの演奏をより楽しむことができます。

### ※レスリースピーカーに接続した場合

- 本体のスピーカーおよび外部出力・ヘッドホンから出る音にはレスリー効果はつきません。

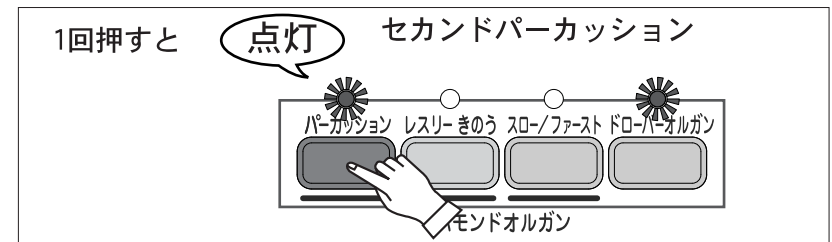


## 「パーカッション」について

パーカッションとは、ドローバー音に付加される音で、音の出始めにハモンドオルガン独特の歯切れの良いアタック感を作ります。パーカッションには、「セカンドパーカッション」と「サードパーカッション」の2種類があります。

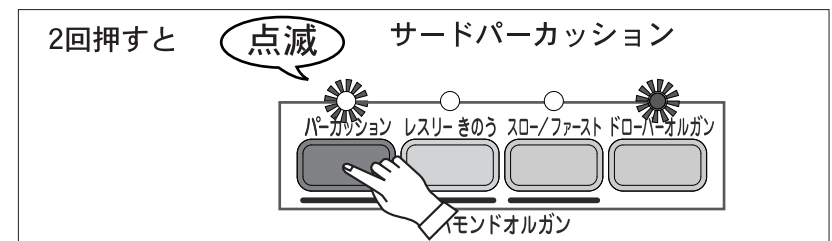
「ドローバーオルガン」が選ばれているとき「パーカッション」スイッチを押すと、ドローバー音色にパーカッション音が加わります。

「パーカッション」スイッチを1回押すと「パーカッション」スイッチのランプが点灯しセカンドパーカッションの音が追加されます。



「パーカッション」スイッチを2回押すと「パーカッション」スイッチのランプが点滅しサードパーカッションの音が追加されます。

「パーカッション」スイッチを3回押すと「パーカッション」スイッチのランプが消灯し初期状態に戻ります。



### 解説

#### ○セカンドパーカッション

セカンドパーカッションは、ドローバーの第2倍音4'の音にアタックと減衰効果を加えたものです。

#### ○サードパーカッション

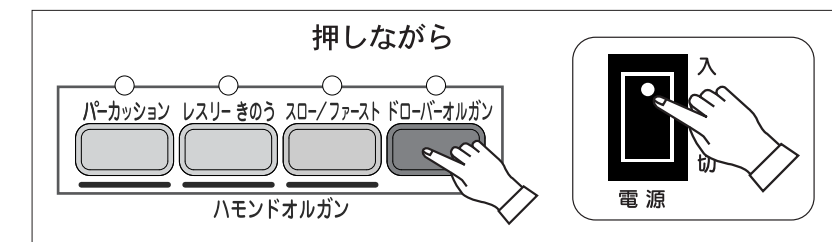
サードパーカッションとは、ドローバーの第3倍音2 - 2/3'の音にアタックと減衰効果を加えたものです。ドローバーと合成することにより、力強さと質感を高めるのに使います。

## キークリックについて

キークリックとは、発音時に発生するノイズのことです。

電源投入時に「ドローバーオルガン」スイッチを押しながら電源を入れるとドローバー音色使用時にキークリック音が追加されます。

※「トランペット」スイッチのランプが点灯するまで押し続けてください。



### 解説

#### ○キークリック音

本来メカニカル（機械式）接点方式のオルガン特有のノイズだったのですが、音の立ち上がりが見えなくなるため現在のオルガンでもこのノイズ音をシミュレートし、発音させてよく使われています。

# アンサンブルをしてみましょう

## 各音色を生かしたアンサンブル

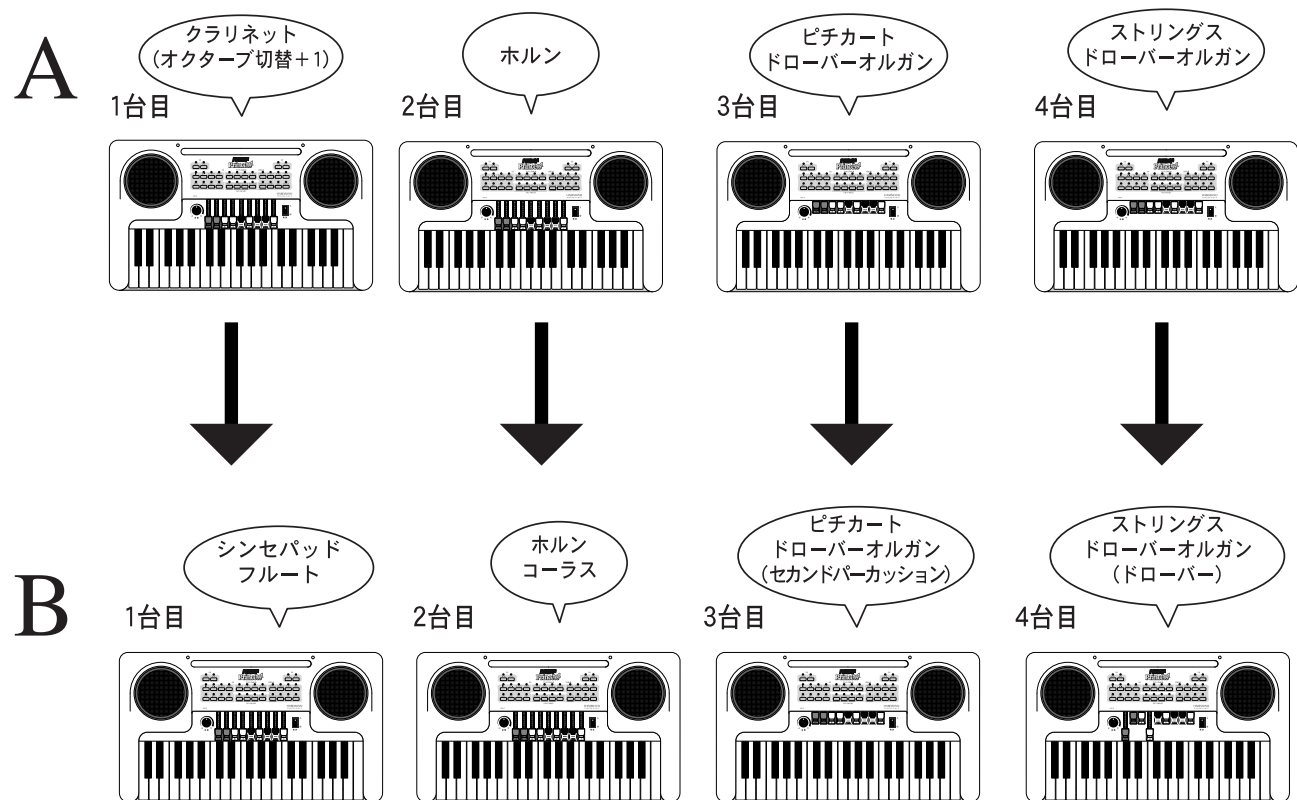
「花のワルツ」は、ロシアの作曲家チャイコフスキー(1840~1893)のバレエの名曲「くるみ割り人形」の中でもっともよく知られている曲です。 Hammondプリンセス4台で挑戦してみましょう。

1台目は、背面のオクターブ切替を+1に設定(P12参照)し、クラリネットの音色で演奏します。Bからは音色を替え、フルートとシンセパッドの音色ミックス(P11参照)で演奏します。

2台目は、ホルンの音色をオクターブミックス(P12参照)して演奏します。Bからは、ホルンとコーラスの音色ミックスで演奏します。

3台目は、ピチカート音色で演奏します。はじめからドローバーオルガンと音色ミックスしておいて、Bからセカンドパーカッション(P16参照)を加えると効果的です。

4台目は、背面のオクターブ切替を-1に設定(P12参照)し、ストリングスの音色で演奏します。はじめからドローバーオルガンと音色ミックスしておいて、Bから16フィートと4フィートのドローバーを引き出すと音の厚みがまします。



楽譜は実音で表記されています。

## 花のワルツ

「くるみ割り人形」より

チャイコフスキー 作曲

楽譜は実音で表記されています。

パート1 クラリネット  
パート2 ホルン  
パート3 ピチカート  
パート4 ストリングス

テンポ: ♩ = 136

パート1: オクターブスイッチ+1

パート2: p オクターブミックス

パート3: p 音色ミックス  
ドローバーオルガン ドローバーはすべて0の位置

パート4: p 音色ミックス  
ドローバーオルガン ドローバーはすべて0の位置  
オクターブスイッチ-1

パート1  
パート2  
パート3  
パート4

パート1: p

パート2: cresc.

パート3: cresc.

パート4: cresc.

音色ミックス  
フルートとシンセパッド

音色ミックス  
ホルンとコーラス

f

\*パーカッションを押す(セカンド)

\*16フィートと4フィートを  
すべて引き出す

1.

2.

※強弱の表現にはエクスプレッションペダル(無い場合は音量つまみ)を使います。

# アンサンブルをしてみましょう

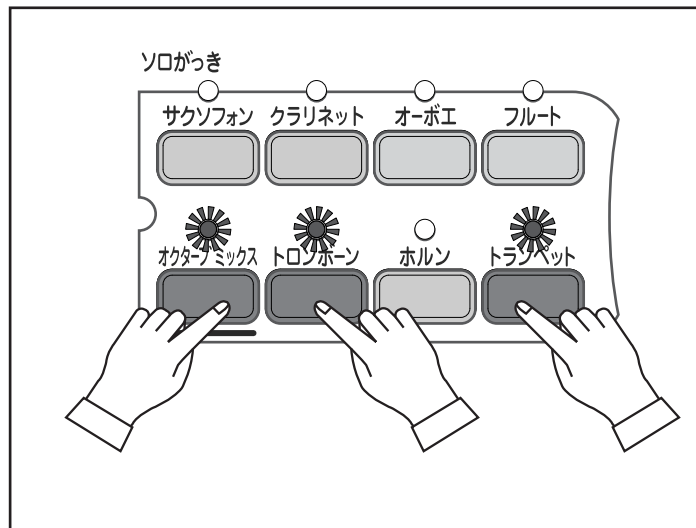
## いろいろな組み合わせでアンサンブル

よりよいアンサンブルをするために、オクターブミックスなどの機能を使ったり他の楽器と組み合わせたりすると効果的です。

### アンサンブルワンポイント1

音色ミックス・オクターブミックスを使ってみよう

「トランペット」と「トロンボーン」の音色ミックス(P11参照)をして、さらにオクターブミックス(P12参照)を加えます。「トランペット」と「トロンボーン」の音色がそれぞれオクターブミックスされるため、4つの音が同時に発音されるので、ブラスセクションのような迫力ある音色を得ることができます。このほかにもいろいろな組み合わせを試して、それぞれの曲にあった効果を見つけましょう。



### アンサンブルワンポイント2

バスマスター「EB-3000」を使ってみよう

バスマスターEB-3000をアンサンブルに加え、低音パートを受け持たせると、いっそう演奏が引き立ちます。



# その他の機能

## 調律について

リアパネルの「調律」つまみを回すことにより、全ての音色において、ピッチが変化します。調律範囲は、A=438~442Hzです。

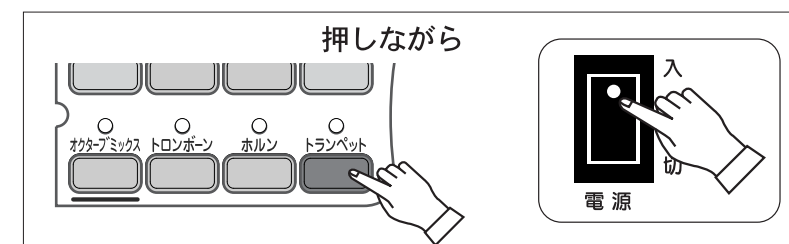


## タッチセンスについて

タッチセンスとは、ピアノのように鍵盤を弾く強さに応じて、音に強弱を付けることができる機能です。

電源投入時に「トランペット」スイッチを押しながら電源を入れると鍵盤にタッチセンス機能が追加されます。

- ※「トランペット」スイッチのランプが点灯するまで押し続けてください。
- ※「ドローパーオルガン」にはタッチセンスはかかりません。



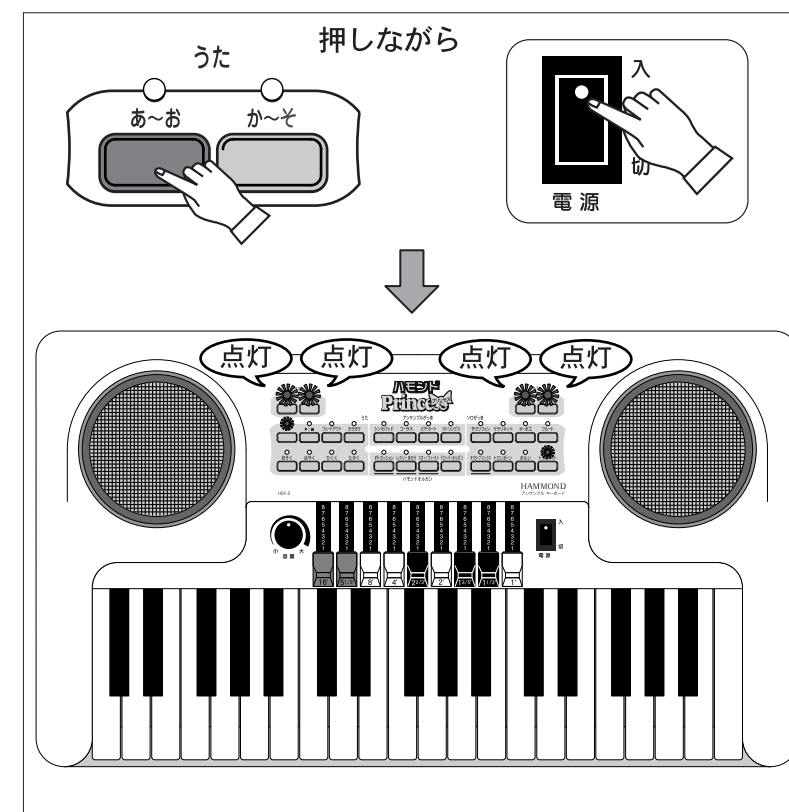
## デモモードについて

本機の内蔵曲を全曲リピート再生します。

電源投入時に「あ〜お」スイッチを押しながら電源を入れると「あ〜お」「か〜そ」「た〜ほ」「ま〜わ」スイッチのランプが点灯し、デモモードになります。

デモモードの状態では内蔵曲の選択を行い再生させると、曲が終了してから内蔵曲の順番に自動で順次再生されます。曲の選択を行わずに「▶/■」スイッチを押すと「アイアイ」から順に再生されます。また、曲選択やテンポを変える等の操作は、通常通り行えます。

デモモードを終了するには、電源をお切りください。



# その他の機能

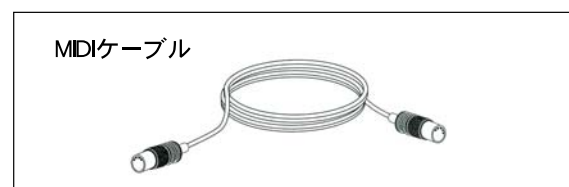
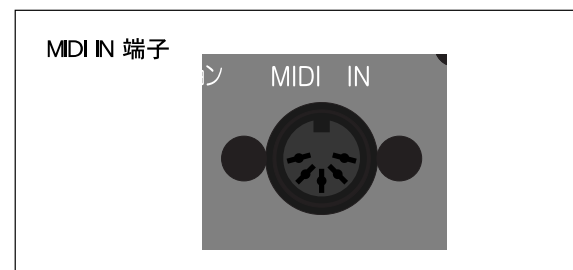
## MIDIについて

### ■ MIDIとは

MIDI(ミディ)とは、Musical Instrument Digital Interfaceの略で、楽器どうしを接続して演奏情報を交換しあうための統一規格です。MIDI対応の電子楽器であれば、どこの国のどのメーカーのものでも、情報の交換ができます。

### ■ MIDI端子

MIDI対応機器にはMIDI端子があり、その接続には専用のMIDIケーブルを使用します。本機には MIDI IN の端子があります。



#### 【MIDI IN】

MIDI信号を受け取る端子です。ここで受け取った信号に従って音が出ます。

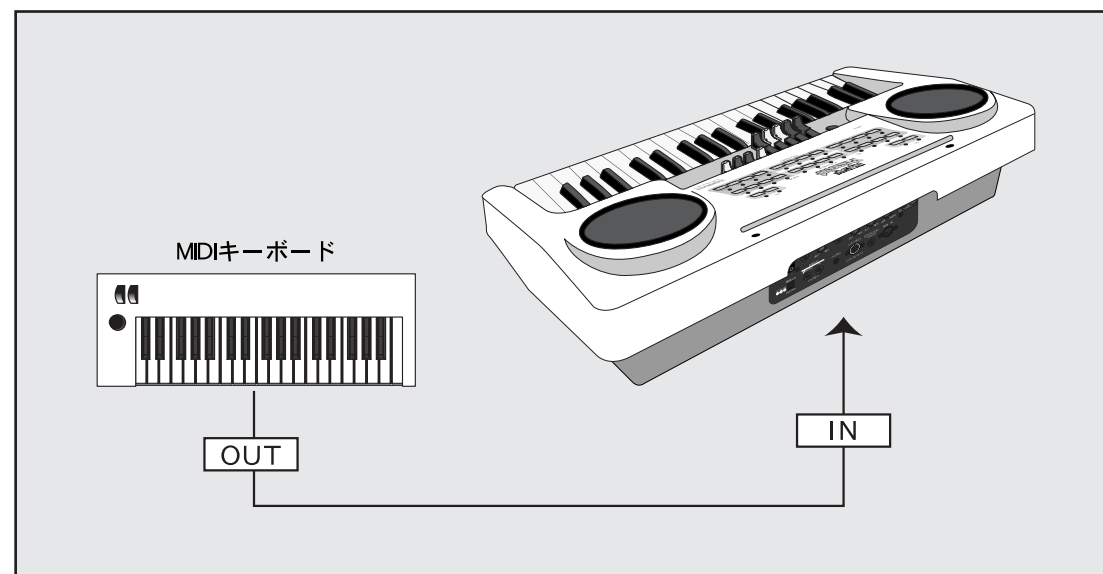
## MIDIの接続例

### ■ 二人で演奏する

MIDIキーボードを接続して、二人で本機の音色を使って演奏することができます。MIDIキーボードのMIDI OUTを本機のMIDI INへ接続し、その送信チャンネルを1にします。本機の設定チャンネルは設定しません。これで本機をMIDIキーボードで演奏できるようになります。

本機のMIDI機能の詳細な説明は、この取扱説明書では割愛させていただきます。必要な方は弊社ホームページをご参照ください。

<http://www.suzuki-music.co.jp/>



## MIDIインプリメンテーションチャート

[ハモンドアンサンブルキーボード]

Date: 21-Dec-2005

Model: HEK-2

MIDIインプリメンテーション・チャート

Version: 1.0

<鍵盤音色モード>

ファンクション…		送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	電源ON時	×	1	
	設定可能	×	1	
モード	電源ON時	×	3	
	メッセージ	×	×	
	代用	*****	×	
ノート ナンバー		×	0 - 127	
	: 音域	……	0 - 127	
ペロシティ	ノート・オン	×	○	
	ノート・オフ	×	X	
アフター タッチ	キー別	×	X	
	チャンネル別	×	X	
ピッチ・ベンド		×	×	
	0,32	×	×	バンク・セレクト
	1	×	×	モジュレーション
	6,38	×	×	データ・エントリー
	7	×	○	ポリューム
	10	×	×	パン
	11	×	○	エクスプレッション
	64	×	×	ホールド1 (ダンパー)
	71	×	×	レゾナンス
コントロール チェンジ	72	×	×	リリース・レイト
	73	×	×	アタック・レイト
	74	×	×	カット・オフ・フリケンシー
	75	×	×	ディケイ・レイト
	91	×	×	リバーブ・センド・レベル
	93	×	×	コーラス・センド・レベル
	94	×	×	デレイ・センド・レベル
	98,99	×	×	NRPN LSB, MSB
	100, 101	×	×	RPN LSB, MSB
	120	×	×	オール・サウンド・オフ
121	×	×	リセット・オール・コントローラー	
プログラム チェンジ		×	×	
	: 設定可能範囲	……		
エクスクルーシブ		×	×	
コモン	: ソング・ポジション	×	×	
	: ソング・セレクト	×	×	
	: チューン	×	×	
リアル タイム	: クロック	×	×	
	: コマンド	×	×	
その他	: ローカルON OFF	×	×	
	: オール・ノート・オフ	×	○	
	: アクティブ・センシング	×	○	
	: リセット	×	×	

モード 1: オムニ・オン、ポリ

モード 2: オムニ・オン、モノ

○: あり

モード 3: オムニ・オフ、ポリ

モード 4: オムニ・オフ、モノ

X: なし